

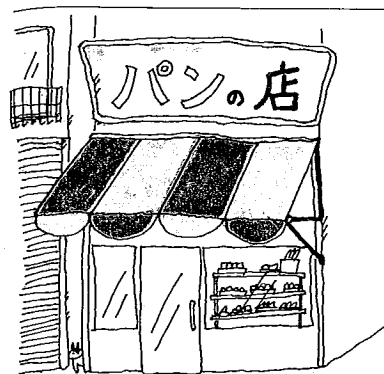
# 店

おん テン  
みせ

〔2年〕

8画 一 六 一 六 店 店 店

〔なりたち〕 自由に出入りが出来る開放された家を表した戸と占との会意形声字。一定の場所を占めて物を販売する「みせ」を表した字。



〔いみじゆく〕

▼みせ。商店：商品を売る店。店舗：商品を売るための建物。店頭：店先。例：店頭販売。店番：店の番をする人。また、その人。

▼はたごや。ヤドや。飯店：中国料理の店。中国でホテルの意味。▼貸家。店賃(ぼん)：家を借りる代金。家賃。

〔よみかた〕 店員・店主・飲食店・開店・小売店・支店・書店・出店・売店・百貨店・閉店・本店・夜店



# 店

# 粘

おん ネン  
ねばる

11画 一 斗 米 料 粘 粘

〔なりたち〕 米と占との会意形声字。米は糊(こ)の字が示すように、ねばり気があつて物をくっつける力がある。「ねばる。くつつく」という意味を表した字。



〔いみじゆく〕

▼ねばる。くつつく。粘着：ねばりつくこと。例：粘着テープ。粘土：ねばりけのある土。壁に塗ったり陶器をつくったりするのに使つう。

粘液：ねばり気のある液体。例：粘液質(氣質型の一つ)。刺激に対する反応はにぶいが耐久力のある性質。粘膜：内臓などの内側をおおっている粘液でしめつた柔らかい膜。消化器・呼吸器に見られる。

〔よみかた〕 粘性・粘板岩

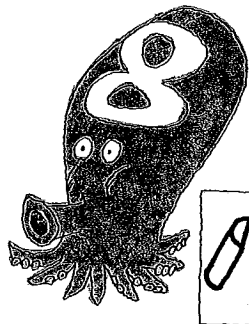
# 八

おん ハチ  
や・やつ・や  
つつ・よう

〔1年〕

2画 一 八

〔なりたち〕 一つの物が二つに分かれた形を表した字で、「わける」という意味の字。十までの数の中で、最も多く二つに分けられる数の「ハチ」を表した。転じて、「多い」意味に使われる。



〔いみじゆく〕

▼やつ。八景：一つの地方の中の、八つのすぐれた景色。例：近江(近)八景・金沢八景。八十八夜：立春から数えて八十八日目の日。太陽暦の五月二日ごろ。

▼数が多くいこと。八方美人：誰でも要領よくつきあう人。四苦八苦：非常な苦しみ。ありとあらゆる苦しみ。

〔よみかた〕 八頭身・八千代・八重・八日・尺八。さんこう 特別なよみかた↓ 八百屋・八百長



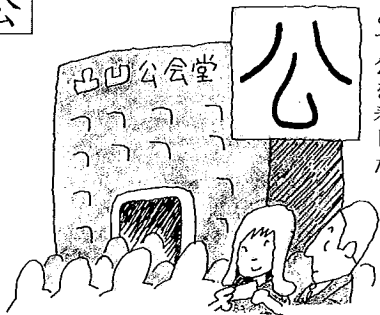
# 公

おん コウ  
おおやけ

〔2年〕

4画 一 八 公 公

〔なりたち〕 私の本字であるムと八との会意字。自分の作った桶を分けてこれを税とすることを表した字。税は公共の用に当てるので「おおやけ」の意味を表す。私を分けることとで公を表した。



〔いみじゆく〕

▼おおやけ。公共：社会一般。世の人全体。例：公共施設。公開：広く一般の人に利用させ、見聞をさせること。公立：地方公共団体(都道府県・市区町村など)が設立し、管理しているもの。例：公立高校。

▼かたよらない。公正：①かたよらず正しいこと。②用例公正な裁判。③はつきりしていて正しいこと。

▼貴人。公子：貴族の男の子。▼貴人・年長者・友人を呼ぶ時につける言葉。菅公：菅原道真(菅原公)を敬つた呼び方。

▼五段階の爵位の第一番目。よみかた 公園・公演・公害・公式・公募・公約・公用

# 八